

新刊案内

よみがえれ自然—自然再生事業ガイドライン

社団法人自然環境共生技術協会 編著

B5/カラー/112頁/定価3,000円+税

ISBN978-4-87489-147-6

傷ついた自然の再生・修復のためには、何をどうしたらいいのだろうか。本書は自然再生のための構想、計画の策定、設計、施工、維持管理、モニタリング、そして事業評価まで、自然再生の全プロセスについて、考え方と実践手法を系統的に解説した初のガイドラインである。国家戦略としての自然再生事業が動き始めたいま、関係者必携・必読の一冊。



好評
発売中!

<目次>

第1部 生物多様性と自然再生

自然再生の理念と思想－人と自然が共生する社会づくり、自然再生の意義と必要性

自然再生事業とは－自然再生事業の目的、自然再生への取組み、自然再生協議会

第2部 自然再生事業への技術的アプローチ

自然再生事業の進め方

自然再生事業の構成と仕組み

全体構想－全体構想での検討事項、地域概況調査、全体構想の作成

自然再生事業実施計画－自然再生事業実施計画での検討事項、自然再生事業実施計画の検討に当たっての留意事項、実施計画のための現況調査(一般調査)、試験施工、実施計画の作成

設計－設計への取組み、基本設計、実施設計

施工－基本的な考え方、施工計画、準備工、廃棄物等の処理、不測の事態への対処、施工管理

維持管理－維持管理およびモニタリングの実施、維持管理およびモニタリングをめぐる協力体制、

モニタリング計画および維持管理計画の立案

第3部 事業評価と事業の見直しの考え方

事業の有効性と評価－事業評価とは、事業評価の実施時期、誰が評価または見直しを行うのか

生態的健全性の評価－評価の視点、評価すべき内容、評価手法に求められる要件

社会的健全性の評価－地域住民等による評価、参加主体の満足度による段階的評価

経済的健全性の評価

第4部 環境特性と自然再生の留意点

陸域生態系における自然再生－森林、草原、里地里山

陸水域生態系における自然再生－河川、湖沼(ため池を含む)、湿原

沿岸域生態系における自然再生－干潟、藻場、サンゴ礁

都市における自然環境

参考資料

自然再生推進法、自然再生基本方針、参考・引用文献

よみがえれ自然—自然再生事業ガイドライン	部 希望
送付先テ	
団体・部署	氏 名
電話番号	FAX番号

お申し込みはFAXで。03-3404-5716
ホームページでも受け付けています。

株式会社環境コミュニケーションズ
東京都港区赤坂9-1-7-244 ☎ 03-3404-5714
URL <http://www.kankyocomms.co.jp>